

大学の世界展開力強化事業（平成26年度採択）事後評価結果

大学名	新潟大学
整理番号	r-5
事業名	日露の経済・産業発展に資するグローバル医療人材育成フレームワークの構築

◇大学の世界展開力強化事業プログラム委員会における評価

総括評価 S	事業計画を上回る成果をあげており、事業目的は十分に実現された。
コメント 本プログラムは、中長期的ビジョンの下で、地域医療とその人材育成を日露の共通する課題として捉え、ロシア西部や西シベリア、極東地域等8大学との交流を推進し、世界的視野をもった若手医療人材が国際的に活躍する枠組みを構築することを目指して実施されたものである。 ロシアとの学生交流や日本側の受入環境が整備されたことで大学の国際化が進展するとともに、実践的な医療教育のみならず両国の大学院生による共著論文や日露医療シンポジウムといった学術面における進捗、あるいは地域の産学官金との協力関係の構築など、文化交流への波及効果を含め、計画を上回る取組が行われた。また、ダブル・ディグリーや短期学生交流プログラムにおいては、派遣・受入学生数が年々増加し、最終的には目標値を20人以上上回ったほか、単位認定の評価基準の統一化や共通成績評価書の活用によって短期留学においても成果を挙げている。さらに、4つの具体的な人材像についてのアンケート調査結果が示すとおり、プログラム参加前後で学生の意識が飛躍的に向上していることから、人材育成の質的な面についても評価できる。 また、ロシア国内において我が国の医療教育への評価を高めた結果留学生が増加したほか、短期プログラムへの参加後に博士課程に入学した学生が7名に上るなど、これまでの取組内容が優れていることを裏付けており、今後の交流がさらに発展していくことが窺える。 一方で、プログラムへの参加により得られるメリットを整理した上で日本人学生に対する訴求力を強化するなど、人材育成の目標達成に向けて努力を継続していくことが望まれる。 最後に、本事業による補助期間は終了したが、引き続き質保証を伴うプログラムを実施することで、我が国の大学教育を牽引し、更なるグローバル展開力の強化に寄与していくことを期待する。	